



安全データシート

Page 1 of 17

サビ落とし

SDS No. : 471522

V001.3

ヘンケルジャパン株式会社

改訂: 14. 02. 2024

発行日: 11. 03. 2024

1. 化学物質等及び会社情報

製品コード : 1846943
製品名 : サビ落とし
推奨される用途 : さび除去剤

会社名 :
ヘンケルジャパン株式会社
東京都品川区東品川2-2-8
スフィアタワー天王洲 14F
140-0002
電話番号 : +81 (45) 758-1800

2. 危険有害性の要約

GHS分類 :

危険有害性クラス	危険有害性区分
引火性液体	区分 3
金属腐食	区分 1
皮膚腐食性	区分 1
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激 激性	区分 1

GHSラベル要素:

絵表示:



注意喚起語:

危険

危険有害性情報:	H226 引火性液体及び蒸気。 H290 金属腐食のおそれ。 H314 重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷。
安全対策	P210 熱/火花/裸火/高温のもののような着火源から遠ざけること。禁煙。 P233 容器を密閉しておくこと。 P234 他の容器に移し替えないこと。 P240 容器を接地しアースを取ること。 P241 防爆型の電気機器/換気装置/照明機器を使用すること。 P242 火花を発生させない工具を使用すること。 P243 静電気放電に対する措置を講ずること。 P264 取扱い後はよく手を洗うこと。 P280 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
応急措置:	P301+P330+P331 飲み込んだ場合: 口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。 P303+P361+P353 皮膚(又は髪)に付着した場合: 直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を流水/シャワーで洗うこと。 P304+P340+P310 吸入した場合: 被災者を空気の新鮮な場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。直ちに医師に連絡すること。 P305+P351+P338+P315 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。直ちに医師に診断/手当てを受けること。 P363 汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。 P370+P378 火災の場合: 乾燥砂、粉末消火薬剤または水溶性液体用泡消火薬剤を使用する。 P390 物的被害を防止するためにも流出したものを吸収すること。
保管:	P403+P235 換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。 P405 施錠して保管すること。
廃棄:	P406 耐腐食性/耐腐食性内張りのある容器に保管すること。 P501 廃棄するときは、適用法令、及び製品特性に従い、適切な処理・廃棄施設に内容物/容器を廃棄すること。

製品ラベルの有害性情報は、個別の安全データシートの記載内容と異なる場合があります。

3. 組成、成分情報

単一製品・混合物: 混合物
化学特性: さび取り化合物

危険有害成分及び濃度

成分	wt%
リン酸	>= 30 - < 40 %
非晶質シリカ	>= 1 - < 10 %
二酸化ケイ素	>= 1 - < 10 %
2-プロパノール	>= 1 - < 10 %
1-ブタノール	>= 1 - < 3 %

4. 応急処置

皮膚にかかった場合: 流水と石けんで洗うこと。クリームを塗ること。汚染された衣類は交換すること。

- 眼に入った場合： 直ちに流水で数分間注意深く洗うこと。必要な場合は医師の診察を受けること。
- 飲み込んだ場合： 口をすすぐこと。コップに1～2杯の水を与えること。
- 吸入した場合： 空気の新鮮な場所へ移動させ、不快感が続く場合医師の診察を受けること。

5. 火災時の措置

- 適切な消火剤： 二酸化炭素、泡、粉末、水噴射、微細な水噴霧
- 使ってはならない消火剤： 高圧水噴射
- 消火活動を行うものの特別な保護具及び予防措置： 自給式呼吸器を着用すること。
保護具を着用すること。

6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置： 保護具を着用すること。
こぼれた製品で滑る危険がある。
- 環境に対する注意事項 下水管／地表水／地下水中に捨てないこと。
- 封じ込め及び浄化の方法及び機材： 液体吸収材（砂、泥炭、おがくず）を用いて取り除く。
13項に基づいて汚染された製品を廃棄物として処分する。

7. 取扱い及び保管上の注意

- 取扱い
安全取扱い注意事項 眼、皮膚、衣服に付着しないようにすること。蒸気やミストを吸入しないこと。
使用後はよく洗うこと。
- 保管：
安全な保管条件： 霜の降りない場所で保管すること。
5° C ～ 40° Cの温度。

8. 暴露防止及び保護措置

管理濃度

日本産業衛生学会

成分【規制物質】	ppm	mg/m ³	値型	短期暴露限界カテゴリー/備考	Regulatory list

リン酸 [リン酸]		1	時間荷重平均(TWA):		JPISOH OEL
二酸化ケイ素 [土石,岩石,鉱物,金属又は炭素の粉じん]		0.025	管理濃度:	ばく露限界値は 100%遊離シリカの値を用いて方程式 $3.0/(1.19 * (\%遊離シリカ) + 1)$ により算出されている。遊離シリカのパーセンテージが低いほどばく露限界値は高くなる。	JPISHL OEL
二酸化ケイ素 [結晶質シリカ含有率 3%未満の鉱物性粉塵,吸入性粉塵]		1	時間荷重平均(TWA):		JPISOH OEL
二酸化ケイ素 [結晶質シリカ含有率 3%未満の鉱物性粉塵,総粉塵]		4	時間荷重平均(TWA):		JPISOH OEL
非晶質シリカ [土石,岩石,鉱物,金属又は炭素の粉じん]		0.025	管理濃度:	ばく露限界値は 100%遊離シリカの値を用いて方程式 $3.0/(1.19 * (\%遊離シリカ) + 1)$ により算出されている。遊離シリカのパーセンテージが低いほどばく露限界値は高くなる。	JPISHL OEL
非晶質シリカ [結晶質シリカ含有率 3%未満の鉱物性粉塵,総粉塵]		4	時間荷重平均(TWA):		JPISOH OEL
非晶質シリカ [結晶質シリカ含有率 3%未満の鉱物性粉塵,吸入性粉塵]		1	時間荷重平均(TWA):		JPISOH OEL
2-プロパノール [イソプロピルアルコール]	200		管理濃度:		JPISHL OEL
2-プロパノール [イソプロピルアルコール]	400	980	上限値:		JPISOH OEL
1-ブタノール [1-ブタノール]	25		管理濃度:		JPISHL OEL
1-ブタノール [1-ブタノール]	50	150	上限値:		JPISOH OEL
1-ブタノール [1-ブタノール]			皮膚の指定:	皮膚を通して吸収する可能性がある。	JPISOH OEL

管理濃度
参考

成分【規制物質】	ppm	mg/m ³	値型	短期暴露限界カテゴリー/備考	Regulatory list
リン酸		3	短時間ばく露限度 (STEL) :		ACGIH
リン酸		1	時間加重平均 (TWA) :		ACGIH
二酸化ケイ素		3	時間加重平均 (TWA) :		ACGIH
二酸化ケイ素		10	時間加重平均 (TWA) :		ACGIH
非晶質シリカ		10	時間加重平均 (TWA) :		ACGIH
非晶質シリカ		3	時間加重平均 (TWA) :		ACGIH
2-プロパノール	200		時間加重平均 (TWA) :		ACGIH
2-プロパノール	400		短時間ばく露限度 (STEL) :		ACGIH
1-ブタノール	20		時間加重平均 (TWA) :		ACGIH

設備対策: 特に具体策を必要としない。

9. 物理的及び化学的性質

物理的状態 :	液体	色 :	乳白色
pH :	< 1	臭い:	特異臭
沸点 :	データ無し/対象外	融点 :	データ無し/対象外
蒸気密度 :	データ無し/対象外	密度 :	データ無し/対象外
引火点:	37 ° C (98.6 ° F)	蒸気圧:	データ無し/対象外
爆発範囲 (下限) :	データ無し/対象外	爆発範囲 (上限) :	データ無し/対象外
水への溶解度	データ無し/対象外	粘度 :	データ無し/対象外
自然発火点:	データ無し/対象外	可燃性:	データ無し/対象外
オクタノール/水分分配係数	データ無し/対象外	分解温度:	データ無し/対象外
粒子特性	データ無し/対象外		

10. 安定性及び反応性

安定性 :

反応性: アミン、アルカリ、金属と反応する。
アルカリとの反応 : 熱を発生する

化学的安定性: 推奨保存状態下では安定している。
避けるべき条件 意図された目的に使用される場合は、無し

危険有害な分解生成物 : 不明

11. 有害性情報

一般毒性情報: これまでの経験に基づく、製品の正しい使用および取扱いで害が及ぶことは無い。

11.1. 毒物学的影響情報

急性毒性（経口）:

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	種	試験方法
リン酸	LD 50	1,530 mg/kg	ラット	
リン酸	Acute toxicity estimate (ATE)	1,500 mg/kg		専門家の判断
非晶質シリカ	LD50	> 5,000 mg/kg	ラット	OECD Guideline 401 (Acute Oral Toxicity)
二酸化ケイ素	LD 50	> 22,500 mg/kg	ラット	
二酸化ケイ素	LD 50	> 15,000 mg/kg	マウス	
二酸化ケイ素	LD50	> 5,000 mg/kg	ラット	OECD Guideline 401 (Acute Oral Toxicity)
2-プロパノール	LD 50	5,045 mg/kg	ラット	
2-プロパノール	LD 50	3,600 mg/kg	マウス	
2-プロパノール	LD 50	4,797 mg/kg	犬	
2-プロパノール	LD 50	6,410 mg/kg	ウサギ	
2-プロパノール	LD 50	4.7 g/kg	ラット	
2-プロパノール	LD 50	4.5 g/kg	マウス	
2-プロパノール	LD 50	8.0 g/kg	ウサギ	
2-プロパノール	LD 50	5.03 g/kg	ウサギ	
2-プロパノール	LD50	5,840 mg/kg	ラット	equivalent or similar to OECD Guideline 401 (Acute Oral Toxicity)
1-ブタノール	LD 50	790 mg/kg	ラット	
1-ブタノール	LD50	790 mg/kg	ラット	OECD Guideline 401 (Acute Oral Toxicity)

急性毒性（経皮）：

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	種	試験方法
リン酸	LD 50	2,740 mg/kg	ウサギ	
非晶質シリカ	LD50	> 5,000 mg/kg	ウサギ	指定されていません
二酸化ケイ素	LD50	> 5,000 mg/kg	ウサギ	指定されていません
2-プロパノール	LD 50	12,800 mg/kg	ウサギ	
2-プロパノール	LD50	12,870 mg/kg	ウサギ	OECD Guideline 402 (Acute Dermal Toxicity)
1-ブタノール	LD 50	3,400 mg/kg	ウサギ	
1-ブタノール	LD50	3,430 mg/kg	ウサギ	equivalent or similar to OECD Guideline 402 (Acute Dermal Toxicity)

急性毒性（吸入）：

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	試験環境	ばく露時間	種	試験方法
リン酸	LC 50	25.5 mg/m3			マウス	
リン酸	LC 50	3,846 mg/m3	吸入	1 h	モルモット、マウス、ウサギ、ラット	
リン酸	LC 50	856 mg/m3	吸入	1 h	モルモット、マウス、ウサギ、ラット	
リン酸	LC 50	271 mg/m3	吸入	1 h	モルモット、マウス、ウサギ、ラット	
非晶質シリカ	LC50	> 58.8 mg/l	粉塵	4 h	ラット	OECD Guideline 403 (Acute Inhalation Toxicity)
二酸化ケイ素	LC50	> 5.01 mg/l	粉じん及びミスト	4 h	ラット	OECD Guideline 436 (Acute Inhalation Toxicity: Acute Toxic Class (ATC) Method)
二酸化ケイ素	LC 50	> 2.08 mg/l	ダスト	4 h	ラット	
二酸化ケイ素	LC 50	> 0.69 mg/l	ダスト	4 h	ラット	
二酸化ケイ素	LC 0	>= 0.69 mg/l	ダスト	4 h	ラット	
1-ブタノール	LC 0	>= 24 mg/l	蒸気	4 h	ラット	
1-ブタノール	LC50	> 17.76 mg/l	蒸気	4 h	ラット	equivalent or similar to OECD Guideline 403 (Acute Inhalation Toxicity)
1-ブタノール	LC 0	>= 8000 ppm	蒸気	4 h	ラット	
1-ブタノール	LC 0	> 17.76 mg/l	蒸気	4 h	ラット	
1-ブタノール	LC 0	> 21.48 mg/l	蒸気	7 h	ラット	

皮膚腐食性／刺激性：

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	結果	ばく露時間	種	試験方法
リン酸	corrosive	24 h	ウサギ	指定されていません
非晶質シリカ	刺激性なし	4 h	ウサギ	OECD Guideline 404 (Acute Dermal Irritation / Corrosion)
二酸化ケイ素	刺激性なし	4 h	ウサギ	OECD Guideline 404 (Acute Dermal Irritation / Corrosion)
2-プロパノール	slightly irritating	4 h	ウサギ	OECD Guideline 404 (Acute Dermal Irritation / Corrosion)
1-ブタノール	刺激性	2 h	ウサギ	指定されていません

眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性：

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	結果	ばく露時間	種	試験方法
非晶質シリカ	刺激性なし		ウサギ	OECD Guideline 405 (Acute Eye Irritation / Corrosion)
二酸化ケイ素	刺激性なし		ウサギ	OECD Guideline 405 (Acute Eye Irritation / Corrosion)
2-プロパノール	Category II		ウサギ	equivalent or similar to OECD Guideline 405 (Acute Eye Irritation / Corrosion)
1-ブタノール	Category 1 (irreversible effects on the eye)		ウサギ	OECD Guideline 405 (Acute Eye Irritation / Corrosion)

呼吸器又は皮膚感作性：

混合物は、混合物に存在する分類された物質の閾値を基に分類されている。

有害物質	結果	テストタイプ	種	試験方法
非晶質シリカ	not sensitising		human	指定されていません
2-プロパノール	not sensitising	Buehler test	モルモット	OECD Guideline 406 (Skin Sensitisation)
1-ブタノール	not sensitising	Mouse local lymphnode assay (LLNA)	マウス	equivalent or similar to OECD Guideline 429 (Skin Sensitisation: Local Lymph Node Assay)

生殖細胞変異原性:

混合物は、混合物に存在する分類された物質の閾値を基に分類されている。

有害物質	結果	試験項目/管理経路	代謝活性化/ばく露時間	種	試験方法
リン酸	陰性	bacterial reverse mutation assay (e.g Ames test)	有無		OECD Guideline 471 (Bacterial Reverse Mutation Assay)
リン酸	陰性	in vitro mammalian chromosome aberration test	有無		OECD Guideline 473 (In vitro Mammalian Chromosome Aberration Test)
リン酸	陰性	mammalian cell gene mutation assay	有無		OECD Guideline 476 (In vitro Mammalian Cell Gene Mutation Test)
非晶質シリカ	陰性	bacterial reverse mutation assay (e.g Ames test)	有無		OECD Guideline 471 (Bacterial Reverse Mutation Assay)
非晶質シリカ	陰性	in vitro mammalian chromosome aberration test	有無		OECD Guideline 473 (In vitro Mammalian Chromosome Aberration Test)
非晶質シリカ	陰性	mammalian cell gene mutation assay	有無		OECD Guideline 476 (In vitro Mammalian Cell Gene Mutation Test)
二酸化ケイ素	陰性	bacterial reverse mutation assay (e.g Ames test)	有無		OECD Guideline 471 (Bacterial Reverse Mutation Assay)
二酸化ケイ素	陰性	mammalian cell gene mutation assay	有無		OECD Guideline 476 (In vitro Mammalian Cell Gene Mutation Test)
二酸化ケイ素	陰性	in vitro mammalian chromosome aberration test	有無		OECD Guideline 473 (In vitro Mammalian Chromosome Aberration Test)
2-プロパノール	陰性	bacterial reverse mutation assay (e.g Ames test)	有無		equivalent or similar to OECD Guideline 471 (Bacterial Reverse Mutation Assay)
2-プロパノール	陰性	mammalian cell gene mutation assay	有無		equivalent or similar to OECD Guideline 476 (In vitro Mammalian Cell Gene Mutation Test)
1-ブタノール	陰性	bacterial reverse mutation assay (e.g Ames test)	有無		Ames試験
1-ブタノール	陰性	mammalian cell gene mutation assay	有無		OECD Guideline 476 (In vitro Mammalian Cell Gene Mutation Test)
1-ブタノール	陰性	in vitro mammalian cell micronucleus test	without		指定されていません
非晶質シリカ	陰性	oral: gavage		ラット	OECD Guideline 475 (Mammalian Bone Marrow Chromosome Aberration Test)
二酸化ケイ素	陰性	inhalation		ラット	指定されていません
2-プロパノール	陰性	intraperitoneal		マウス	equivalent or similar to

					OECD Guideline 474 (Mammalian Erythrocyte Micronucleus Test)
1-ブタノール	陰性	oral: gavage		マウス	OECD Guideline 474 (Mammalian Erythrocyte Micronucleus Test)

発がん性

混合物は、混合物に存在する分類された物質の閾値を基に分類されている。

成分	結果	ばく露経路	ばく露時間 / 処置頻度	種	性別	試験方法
非晶質シリカ	not carcinogenic	oral: feed	103 w daily	ラット	male/female	OECD Guideline 453 (Combined Chronic Toxicity / Carcinogenicity Studies)
二酸化ケイ素		oral: feed	103 w daily	ラット	male/female	equivalent or similar OECD Guideline 453 (Combined Chronic Toxicity / Carcinogenicity Studies)
2-プロパノール		inhalation: vapour	104 w 6 h/d, 5 d/w	ラット	male/female	OECD Guideline 451 (Carcinogenicity Studies)

生殖毒性

混合物は、混合物に存在する分類された物質の閾値を基に分類されている。

有害物質	結果 / 値	テストタイプ	ばく露経路	種	試験方法
リン酸	NOAEL P 500 mg/kg NOAEL F1 500 mg/kg	one- generation study	oral: gavage	ラット	OECD Combined Repeated Dose and Reproductive / Developmental Toxicity Screening Test (Precursor Protocol of GL 422)
二酸化ケイ素	NOAEL P 497 mg/kg NOAEL F1 497 mg/kg	1世代試験	oral: feed	ラット	equivalent or similar to OECD Guideline 415 (One-Generation Reproduction Toxicity Study)
2-プロパノール	NOAEL P 853 mg/kg	1世代試験	oral: drinking water	ラット	equivalent or similar to OECD Guideline 415 (One-Generation Reproduction Toxicity Study)
2-プロパノール	NOAEL P 500 mg/kg NOAEL F1 1,000 mg/kg	2世代試験	oral: gavage	ラット	equivalent or similar to OECD Guideline 416 (Two-Generation Reproduction Toxicity Study)
1-ブタノール	NOAEL P 500 mg/kg	2世代試験	oral: gavage	ラット	指定されていません
1-ブタノール	NOAEL P 2000 ppm NOAEL F1 2000 ppm	2世代試験	inhalation : vapour	ラット	OECD Guideline 416 (Two-Generation Reproduction Toxicity Study)

特定標的臓器毒性（単回ばく露）：

データなし

特定標的臓器毒性（反復ばく露）：

混合物は、混合物に存在する分類された物質の閾値を基に分類されている。

有害物質	結果 / 値	ばく露経路	ばく露時間 / 処理 頻度	種	試験方法
リン酸	NOAEL 250 mg/kg	oral: gavage	6 w daily	ラット	OECD Guideline 422 (Combined Repeated Dose Toxicity Study with the Reproduction / Developmental Toxicity Screening Test)
非晶質シリカ	NOAEL >= 7,950 mg/kg	oral: feed	6 m daily	ラット	OECD Guideline 408 (Repeated Dose 90-Day Oral Toxicity in Rodents)
二酸化ケイ素	NOAEL > 4,000 - 4,500 mg/kg	oral: feed	13 weeks daily	ラット	equivalent or similar to OECD Guideline 408 (Repeated Dose 90-Day Oral Toxicity in Rodents)
二酸化ケイ素	NOAEL 1.3 mg/m3	inhalation	13 w 6 h/d, 5 d/w	ラット	equivalent or similar to OECD Guideline 413 (Subchronic Inhalation Toxicity: 90-Day)
2-プロパノール		inhalation : vapour	104 w 6 h/d, 5 d/w	ラット	OECD Guideline 451 (Carcinogenicity Studies)
1-ブタノール	NOAEL 125 mg/kg	oral: gavage	13 w daily	ラット	指定されていません

誤えん有害性：

混合物は、粘度データに基づいて分類されている。

有害物質	粘度（キネマティック） 値	温度	試験方法	備考
2-プロパノール	1.8 mm ² /s	40 ° C	ASTM Standard D7042	

12. 環境影響情報

一般環境有害性情報:

下水管、土壌または水辺に捨てないこと。

12.1. 生態毒性

毒性（魚）:

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	ばく露時間	種	試験方法
リン酸	LC50	> 100 mg/l	96 h	Oncorhynchus mykiss	OECD Guideline 203 (Fish, Acute Toxicity Test)
非晶質シリカ	LC50	> 10,000 mg/l	96 h	Brachydanio rerio (new name: Danio rerio)	OECD Guideline 203 (Fish, Acute Toxicity Test)
二酸化ケイ素	LC50	> 10,000 mg/l	96 h	Brachydanio rerio (new name: Danio rerio)	OECD Guideline 203 (Fish, Acute Toxicity Test)
2-プロパノール	LC50	> 9,640 - 10,000 mg/l	96 h	Pimephales promelas	OECD Guideline 203 (Fish, Acute Toxicity Test)
1-ブタノール	LC50	1,376 mg/l	96 h	Pimephales promelas	OECD Guideline 203 (Fish, Acute Toxicity Test)

毒性（ミジンコ）:

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	ばく露時間	種	試験方法
リン酸	EC50	> 100 mg/l	48 h	Daphnia magna	OECD Guideline 202 (Daphnia sp. Acute Immobilisation Test)
非晶質シリカ	EL50	> 1,000 mg/l	24 h	Daphnia magna	OECD Guideline 202 (Daphnia sp. Acute Immobilisation Test)
二酸化ケイ素	EL50	> 1,000 mg/l	24 h	Daphnia magna	OECD Guideline 202 (Daphnia sp. Acute Immobilisation Test)
1-ブタノール	EC50	1,328 mg/l	48 h	Daphnia magna	OECD Guideline 202 (Daphnia sp. Acute Immobilisation Test)

水生無脊椎動物に対する慢性毒性:

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	ばく露時間	種	試験方法
2-プロパノール	NOEC	30 mg/l	21 d	Daphnia magna	OECD 211 (Daphnia magna, Reproduction Test)
1-ブタノール	NOEC	4.1 mg/l	21 d	Daphnia magna	OECD 211 (Daphnia magna, Reproduction Test)

毒性（藻類）:

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	ばく露時間	種	試験方法
リン酸	EC50	> 100 mg/l	72 h	Desmodesmus subspicatus	OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)
リン酸	NOEC	100 mg/l	72 h	Desmodesmus subspicatus	OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)
非晶質シリカ	NOELR	10,000 mg/l	72 h	Desmodesmus subspicatus	OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)
非晶質シリカ	EL50	> 10,000 mg/l	72 h	Desmodesmus subspicatus	OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)
二酸化ケイ素	NOELR	10,000 mg/l	72 h	Desmodesmus subspicatus	OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)
二酸化ケイ素	EL50	> 10,000 mg/l	72 h	Desmodesmus subspicatus	OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)
2-プロパノール	EC50	> 1,000 mg/l	96 h	Scenedesmus subspicatus (new name: Desmodesmus subspicatus)	OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)
2-プロパノール	NOEC	1,000 mg/l	96 h	Scenedesmus subspicatus (new name: Desmodesmus subspicatus)	OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)
1-ブタノール	EC50	225 mg/l	96 h	Pseudokirchneriella subcapitata	OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)
1-ブタノール	NOEC	129 mg/l	96 h	Pseudokirchneriella subcapitata	OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)

微生物に対する毒性:

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	ばく露時間	種	試験方法
リン酸	IC50	270 mg/l	3 h	activated sludge	OECD Guideline 209 (Activated Sludge, Respiration Inhibition Test)
非晶質シリカ	EC0	10,000 mg/l	30 min	Pseudomonas putida	DIN 38412, part 27 (Bacterial oxygen consumption test)
二酸化ケイ素	EC0	10,000 mg/l	30 min	Pseudomonas putida	DIN 38412, part 27 (Bacterial oxygen consumption test)
2-プロパノール	EC50	> 1,000 mg/l	3 h	activated sludge	OECD Guideline 209 (Activated Sludge, Respiration Inhibition Test)
1-ブタノール	EC10	2,476 mg/l	17 h	Pseudomonas putida	DIN 38412, part 8 (Pseudomonas Zellvermehrungshemm-Test)

12.2. 残留性と分解性

有害物質	結果	テストタイプ	分解性	ばく露時間	試験方法
2-プロパノール	readily biodegradable	aerobic	70 - 84 %	30 d	EU Method C. 4-E (Determination of the "Ready" Biodegradability Closed Bottle Test)
1-ブタノール	readily biodegradable	aerobic	70 - 81 %	30 d	EU Method C. 4-E (Determination of the "Ready" Biodegradability Closed Bottle Test)

12.3. 生態蓄積性

データなし

12.4. 土壤中の移動性

有害物質	LogPow	温度	試験方法
非晶質シリカ	0.53		QSAR (Quantitative Structure Activity Relationship)
二酸化ケイ素	0.53		QSAR (Quantitative Structure Activity Relationship)
2-プロパノール	0.05		OECD Guideline 107 (Partition Coefficient (n-octanol / water), Shake Flask Method)
1-ブタノール	1	25 ° C	OECD Guideline 117 (Partition Coefficient (n-octanol / water), HPLC Method)

12.5. PBTおよびvPvB評価の結果

この混合物には、PBTまたはvPvBと評価される物質は含まれていません。

12.6. 他の有害影響

データなし

13. 廃棄上の注意

推奨廃棄方法: 廃棄物や残渣は地方自治体の規則にしたがって廃棄すること。

14. 輸送上の注意

Marine transport IMDG:

Class: 3
Packing group: III
UN no.: 2924

Label: 3 (8)
EmS: F-E,S-C
Seawater pollutant: -
Proper shipping name: FLAMMABLE LIQUID, CORROSIVE, N. O. S. (n-Propanol,Phosphoric acid)

Air transport IATA:

Class: 3
Packing group: III
Packing instructions (passenger) 354
Packing instructions (cargo) 365
UN no. : 2924
Label: 3 (8)
Proper shipping name: Flammable liquid, corrosive, n. o. s. (n-Propanol,Phosphoric acid)

国内輸送規制:

陸上輸送：消防法、労働安全衛生法、毒劇物法等に該当する場合は定められている運送方法に従う。

海上輸送：船舶安全法に定められている運送方法に従う。

航空輸送：航空法に定められている運送方法に従う。

15. 適用法令

労働安全衛生法：

名称等を通知すべき有害物

リン酸
2-プロパノール
1-ブタノール

名称等を表示すべき有害物

リン酸
2-プロパノール
1-ブタノール

消防法

第4類引火性液体, 第4類 第2石油類(水溶性)

毒物及び劇物取締法：

該当しない

化学物質排出把握管理促進法 (PRTR 法) :(含 該当しない

有率表示は代表値)

(含有率単位が%0 の場合 %0=1/10%)

16. その他の情報

発行日:

11. 03. 2024

注意:

この安全性データシートは日本産業規格（JIS: Z 7253）に基づいて作成しており、日本の法律にのみ則った情報を提供しております。他の管轄地域又は国の実体法または輸出法に関しては、いかなる種類の表明又は保証も行いません。ここに提供している情報が他の管轄地域の実質的な輸出又はその他の法令に準拠していることを輸出前に確認して下さい。ご不明な点がございましたらHenkel Product Safety and Regulatory Affairsにお問い合わせ下さい。

この情報は現況での化学的根拠と発送された製品の状況を元に作成したものである。またこれは安全を説明するための情報で、製品の特性を保証するものではない。

ここに表明したデータは信頼性があると考えられるが単に情報として挙げただけである。Henkel社のコントロールが及ばない人々が得た結果については責任を持たない。Henkel製品の適切性、特定目的で使用する際の製造方法、Henkel社製品の取扱いや使用に関わる危険性から人や資産を守るための予防処置などの見極めはユーザーの責任の元行われるべきである。以上の説明の元、Henkel社は、明示・暗示に関わらず、特定用途に対する市場性・適切性を含み、製品の販売・使用に関わるすべての保障への責任を拒否する。更にHenkel社は、損益を含むいかなる2次的・偶発的損害についての責任も拒否する。